

千年の時を超え、今もなお愛され続ける至高の物語
京都国立博物館で約50年ぶりの開催
源氏物語展の決定版

特別展「源氏物語 王朝のかがやき」

2026年10月より京都国立博物館にて開催！

このたび、京都国立博物館では、特別展「源氏物語 王朝のかがやき」を開催する運びとなりました。
[会期：2026年10月6日（火）～11月29日（日）会場：京都国立博物館 平成知新館]

世界最古の長編小説とも称される『源氏物語』。平安時代に紫式部によって著された本作は、平安の貴族文化を象徴するに留まらず、後世の絵画・工芸・芸能へと連なる日本文化の源泉となりました。日本文学史を代表するこの王朝物語は、その普遍的な魅力ゆえに、今なお時代を超えて多くの人々に愛され続けています。

雅な宮廷を舞台として繰り広げられる、光源氏や個性豊かな女性たちが織りなす人間模様。その切なくも美しい物語世界は、文学の枠を超えて、数多の美しい美術作品を生み出してきました。本展では、源氏物語の場面やモチーフを表した絵画や工芸品を一堂に集めるとともに、後世に書き継がれた写本や注釈類、さらには物語から派生した芸能の広がりまでを包括的に紹介。わが国の文化に豊かな「かがやき」を与え続けた、名作の多角的な魅力を再発見します。なお、『源氏物語』をテーマにした大規模な特別展を開催するのは、京都国立博物館では実に約50年ぶりです。かつてない規模の『源氏物語』展にぜひご期待ください。



源氏物語絵巻（盛安本） 葵（部分） 京都国立博物館蔵



重要文化財 源氏物語画帖 空蝉
土佐光吉・長次郎筆 京都国立博物館蔵

開催概要

展覧会名：	特別展「源氏物語 王朝のかがやき」
会期：	2026年10月6日（火）～11月29日（日）
会場：	京都国立博物館 平成知新館
主催：	京都国立博物館、日本経済新聞社、NHK京都放送局、NHKエンタープライズ近畿
H P：	https://www.kyohaku.go.jp/jp/exhibitions/special/2026_genji/
巡回：	東京国立博物館 平成館 会期：2027年1月19日（火）～3月14日（日）

展示作品、会期、展示期間、開館時間、休館日、入館方法、観覧料などの詳細は今後、展覧会公式サイトなどでお知らせします。また、本リリースの記載事項は今後、諸事情により変更する可能性があります。

※より詳細なリリースは、4月以降にお知らせいたします。

《報道関係のお問い合わせ》

「源氏物語展」広報事務局（ユース・プランニング センター内） 担当：平野・渡邊・池袋

〒150-8551 東京都渋谷区桜丘町9-8 KN渋谷3ビル4F

Tel：03-6826-1215 Fax：03-6821-8869 E-mail：genji2026-2027@ypcpr.com